

エコアクション21

環境経営レポート

2023年度

(対象期間：2023年5月1日～2024年4月30日)



三宮造園 株式会社

発行日 2024.6.10

発行責任者 三宮 洋

1 組織の概要と認証・登録範囲

事業者名及び代表者名

三宮造園 株式会社
代表取締役社長 三宮 洋

所在地

本社 〒808-0104 福岡県北九州市若松区畠田3丁目4番12号
資材倉庫 〒808-0104 福岡県北九州市若松区畠田3丁目4番120号

会社の経緯

昭和44年 三宮松幸園 を設立・開業
昭和52年 有限会社 三宮松幸園 に改組
昭和54年 有限会社 三宮造園土木 に組織変更
平成 8年 株式会社 三宮造園土木 に組織変更
令和 4年 三宮造園 株式会社 に組織変更

環境保全関係の責任者及び担当者連絡先（電話番号等）

環境管理責任者 取締役社長：三宮 洋
連絡先： 093-701-0422
連絡担当者 取締役社長：三宮 洋
連絡先： 093-701-0422

事業活動の内容

造園工事業
土木工事業
舗装工事業
とび・土工工事業

福岡県知事許可 特-2 11941号 R2.5.20～R7.5.19

2023年度（R5年度）

事業の規模

売上高 139 百万円／年
工事件数 64 件／年
全従業員 5 名

事業組織

面積：㎡	本社
事務所床面積	50
資材倉庫	360
従業員 名	5

登録・認証範囲

全組織・全活動

三宮造園 株式会社

環境経営方針

環境経営理念

三宮造園株式会社は、造園工事の施工を通じ地球環境との調和・共生を目指し、環境への取組を重要課題として、全社員一丸となって環境負荷に配慮した行動を心掛け、法令遵守のもと環境保全に取り組めます。

行動指針

1. 二酸化炭素排出量削減に取り組めます。
 - ①ガソリン使用量を削減します。
 - ②軽油使用量を削減します。
 - ③節電に取り組めます。
2. 廃棄物排出量を削減します。
3. 水使用量を削減（節水）します。
4. 化学物質の適正管理に取り組めます。
5. 関係する環境関連法規を遵守します。
6. 地域貢献活動に取り組めます。
7. 環境配慮造園工事に取り組めます。
8. 環境経営の継続的改善を行います。

設定日：2015年10月10日

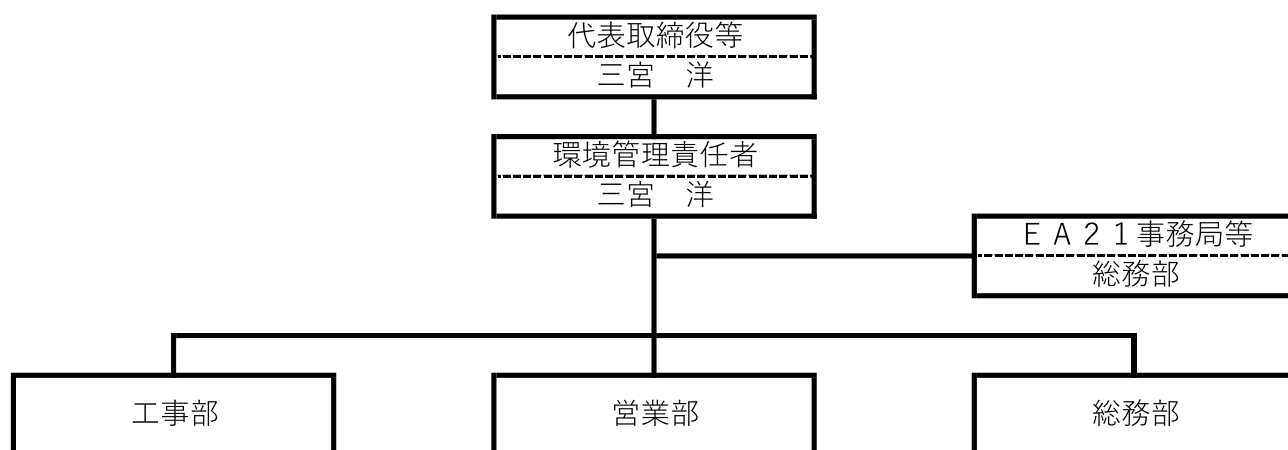
改定日：2022年 6月 1日

代表者取締役社長

三宮 洋

3 実施体制組織図

EA2 1 実施体制組織図



※全従業員は、当社の事業活動を理解し、策定された環境方針の下、環境目標の達成に向けて、環境活動計画に基づき、一致協力して取り組みます。

役割、責任及び権限一覧

担 当	内 容
代表取締役	①事業活動に関する全ての責任と運用についての権限を持つ。
	②事業活動の構築・運用・管理に必要な資源を用意する。 (資源には、人材、設備、費用、時間、専門的な技能、技術を含む。)
	③環境管理責任者を任命する。
	④環境経営方針の策定・見直し及び従業員への周知を行なう。
	⑤代表者による全体の評価と見直しを実施する。
環境管理責任者	①事業活動を構築し、実施し、管理する。
	②作成された環境への負荷及び取組の自己チェックを確認し承認する。
	③法規制等の遵守状況をチェックする。
	④環境方針及び自己チェック等に基づき環境目標を設定し、作成された環境活動計画を確認し承認する。
	⑤環境活動の取組状況を確認し、環境目標の達成状況を評価する。
	⑥問題点の是正、予防処置に対する指示と改善や見直しに必要な処置を行なう。
	⑦環境活動の取組結果を代表者へ報告する。
	⑧ E A 2 1 に関する運用管理の体制を構築し、各責任者を任命する。
各部門長及び 工事現場代理人	①責任範囲の環境目標及び環境活動計画の実施と E A 2 1 事務局への達成状況の報告。
	②責任範囲の問題点の発見、是正、予防処置。
E A 2 1 事務局	①事業活動の運営のすべての事務を行なう。
	②環境への負荷及び取組の自己チェックを作成し、環境管理責任者へ報告する。
	③「環境関連法規等の取りまとめ及び遵守状況チェックリスト」を作成し、環境管理責任者へ報告する。
	④環境活動計画並びに運用手順書を作成し、実施達成状況を集計し、環境管理責任者へ
	⑤文書及び記録の管理保管。
	⑥外部コミュニケーションの窓口。
	⑦内部コミュニケーションの運営管理。
	⑧従業員に対する教育訓練の実施。
	⑨特定された緊急事態に対する項目の手順書作成、テスト・訓練・記録。

4 環境経営目標とその実績

2020年度の実績を自己チェック等により把握し、その結果を基準値として、2023年度から2025年度までの目標を下記の通り設定し、2015年5月より環境活動に取り組んでいます。 尚、このレポートでは、2023年5月から2024年4月までの運用実績について取りまとめました。

目標	取組項目	年度	2020年	2023年（5月～4月）			2024年	2025年
		単位	基準年度 （実績）	（目標）	（実績）	達成状況	（目標）	（目標）
二酸化炭素 排出量削減	(現場・事務所)電力 消費量の削減 (kWh)	%		-0.3	0.1%	X	-0.4	-0.5
		消費量	9939.0	9909.2	9950.0		9899.2	9889.3
	(現場・事務所)ガソリン 消費量の削減 (単位：L)	%		-0.3	-12%	○	-0.4	-0.5
		消費量	7231.0	7209.3	6360.92		7202.0	7194.8
	(現場)軽油消費量の 削減 (単位：L)	%		-0.3	-61%	○	-0.4	-0.5
		消費量	27449.3	27366.9	10717.8		27339.5	27312.0
	二酸化炭素排出量の削減 (単位：kg-CO ₂)	%		-0.3	-46%	○	-0.4	-0.5
		(kg-CO ₂)	88692.9	88426.9	47603.9		88338.2	88249.5
廃棄物の リサイクル	現場産業廃棄物のリサイクル率 (単位：%)	%	100%	100%	100%	○	100%	100%
	事務所廃棄物のリサイクル率 (単位：%)	%	100%	100%	100%		100%	100%
水使用量の 削減	現場利用水の節水 (単位:m ³)	%		-0.3	-64%	○	-0.4	-0.5
		(m ³ /年)	28.0	27.9	10		27.9	27.9
	事務所利用水の節水 (単位:m ³)	%		-0.3	-56%	○	-0.4	-0.5
		(m ³ /年)	105.0	104.7	46.0		104.6	104.5
化学物質の 適正管理	化学物質の適正管理		○	適正管理	○	○	適正管理	適正管理
地域貢献活動	地域の美化活動に参加する。	件数		1件/月	1件/月	○	1件/月	1件/月
環境配慮造園	事故防止	件数		0	0	○	0	0
	ミス防止	件数		0	0	○	0	0

- 購入電力の排出係数は、九州電力の2020年度の排出係数0.479kg-CO₂/kWhを使用した。
- 電力消費量未達は、作業員詰所新設のためである。
- 化学物質は、樹木の消毒及び除草剤で使用する。

5 環境経営計画・評価（2023年5月～2024年4月）

1. 二酸化炭素排出量の削減

	活動項目		責任者	日程												実施状況	評価
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
電（ 現 使 場 ・ 事 務 の 削 減 ）	1	不使用時の消灯	総務部 波多野	←												○	不要時は、消灯及びスイッチオフしていた。今後も節電を心がける。
	2	機械設備・OA機器などのスイッチオフ		←												○	温度管理も設定出来ている。今後も継続する。
	3	エアコンの温度管理（夏季28℃±1℃）				←			→							○	削減出来ている。今後も継続する。
ガ ソ リ ン の 削 減 （ 現 場 ・ 事 務 の 削 減 ）	1	不要積載物の有無、タイヤ空気圧の確認	工 事 部 中 原	←												○	削減出来ている。今後も継続する。
	2	暖機運転・アイドリングストップ		←												○	削減出来ている。今後も継続する。
	3	環境に配慮した稼働		←												○	削減出来ている。今後も継続する。
軽（ 現 使 場 ・ 事 務 の 削 減 ）	1	不要積載物の有無、タイヤ空気圧の確認	工 事 部 中 原	←												○	削減出来ている。今後も継続する。
	2	暖機運転・アイドリングストップ		←												○	削減出来ている。今後も継続する。
	3	環境に配慮した稼働		←												○	削減出来ている。今後も継続する。

5 環境経営計画・評価（2023年5月～2024年4月）

2. 廃棄物排出量の削減

6/9

	活動項目		責任者	日程												実施状況	評価
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
の 現 リ 場 サ 産 イ 業 ク 廃 ル 棄 率 物	1	産業廃棄物種類毎分別を徹底する。	営業部 酒井	←												○	コピー用紙の再利用や廃棄物のリユース・リサイクルは徹底して行われている。今後も継続し、徹底管理を行う。
	2	無駄な資機材を購入しない。		←												○	
	3	建設廃棄物を分別し、リユース・リサイクルを徹底する。（廃品回収への協力や回収業者に持ち込む。）		←												○	
リ 事 サ 務 イ 所 ク 廃 ル 棄 率 物 の	1	使用済みコピー用紙を再利用する。		←												○	
	2	無駄な資機材を購入しない。		←												○	
	3	建設廃棄物を分別し、リユース・リサイクルを徹底する。（廃品回収への協力や回収業者に持ち込む。）		←												○	

5 環境経営計画・評価（2023年5月～2024年4月）

3. 水使用量の削減

	活動項目		責任者	日程												実施状況	評価
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
水の場 節利水用	1	洗車の水使用量を減らす。	工事部 中原	←												○	達成出来ている。今後も継続する。
	3	水を流しながらの洗い物はしない。		←												○	
の利事 節用務 水水所	1	洗車の水使用量を減らす。		←												○	
	2	水を流しながらの洗い物はしない。		←												○	

4. 化学物質の適正管理

	活動項目		責任者	日程												実施状況	評価
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
適正 化学 物質 の 管 理	1	化学物倉庫の施錠	営業部 酒井	←												○	殺菌剤・殺虫剤・除草剤は、使用量が設定されいるため、削減は難しいが必要以上に混合しない、散布しないは徹底されている。今後も継続する。
	3	数量の把握		←												○	
	1	適正な使用		←												○	

5 環境経営計画・評価（2023年5月～2024年4月）

5. 地域貢献活動

	活動項目		責任者	日程												実施状況	評価
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
参 化 地 加 活 域 す 動 の る に 美	1	会社周辺を清掃	営業部 酒井	←												○	清掃は適時行われている。今後 も取り組む。

6. 環境配慮造園

	活動項目		責任者	日程												実施状況	評価
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
事 故 防 止	1	転落防止の命綱の徹底	工事部 中原	←												○	事故無く作業出来ている。今後 も確認等徹底する。
	2	剪定用具の操作ミス		←												○	
ミ ス 防 止	1	報告・連絡・相談の徹底		←												○	実施出来ている。今後も継続する
	2	設計図書の確認		←												○	

6

環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

廃掃法、建設リサイクル法、オフロード法、騒音規制法、振動規制法等適用される主な環境関連法規等の一覧及びそれらの遵守状況を確認した結果、環境関連法規への違反はありません。なお、関係当局より違反等の指摘もありません。

7 代表者による全体の評価と見直し結果

1) 評価

- ①全社員一丸となって、エコ活動に取り組みました。
- ②お客様に満足いただけ成果をあげ喜ばれています。
- ③事故なく、苦情なく、作業が完成しました。

2) 見直し

- ①継続して、エコ活動を推進します。
- ②今後とも、立派な造園工事を行います。
- ③今後とも事故がないように安全管理を徹底します。